

第6回宇宙開発委員会定例会議議事次第

- 45.4.1
1. 前回議事要旨の確認
  2. 宇宙開発計画（昭和45年度決定）の策定に関する基本方針について

配分資料

委6-1 第5回宇宙開発委員会定例会議議事要旨

委6-2 宇宙開発計画（昭和45年度決定）の策定に関する基本方針（案）

第5回宇宙開発委員会定例会審議事要旨

- 1 日時 昭和45年3月26日  
午後2時～4時
- 2 場所 宇宙開発委員会会議室
- 3 議題 技術部会における審議事項について
- 4 出席者

委員長代理	山 県 昌 夫
委員	大 野 勝 三
〃	吉 識 雅 夫

関係行政機関職員

文部省大学学術局審議官（代理：大学学術局学術課 鈴木 喬）

運輸省大臣官房参事官（代理：官房政策課 清水 正義）

郵政省電波監理局審議官（代理：電波監理局技術調査課 小松 静夫）

建設大臣官房技術参事官（代理：大臣官房技術調査官 中村 六郎）

事務局

科学技術庁研究調整局調整課長 伊原 義徳

5 配布資料

委5-1 第4回宇宙開発委員会定例会審議事要旨

委5-2 技術部会における審議事項（案）

6 議事要旨

(1) 前回審議事要旨の確認

「第4回宇宙開発委員会定例会審議事要旨」が確認された。

(2) 技術部会における審議事項について

事務局より「技術部会における審議事項」（案）について説明があつたのち、これを決定した。

なお、この審議を行なう専門委員に関しては、事務局から現在人選中であるとの説明が行なわれた。

(3) イタリアの宇宙開発委員会委員の訪日について

事務局から来月初旬にイタリアから同国の宇宙開発委員会委員が訪日する件につき説明があつたのち、日、伊両国の宇宙開発委員会間の懇談会等のスケジュールに関して打合せを行なつた。

## 委 6-2

宇宙開発計画（昭和45年度決定）  
の策定に関する基本方針（案）

昭和45年4月1日  
宇宙開発委員会

宇宙開発計画については、毎年その見直しを行ない、情勢の変化等に応じ、必要な修正を加え、その時点における最も適切な計画を定めて行くこととしているので、45年度に決定すべき宇宙開発計画（以下「新計画」という。）を、次の方針に従って策定することとする。

1. 新計画の内容は、「宇宙開発計画（昭和44年度決定）」（以下「前計画」という。）策定以後の情勢の推移を考慮して、これを見直し、所要の修正を加えたものとする。
2. 見直しの方法は、前計画について下記の点を検討することにより行なうものとする。
  - (1) 関係各機関で行なわれている研究開発の進捗状況その他情勢の変化に伴う前計画の変更の必要性
  - (2) 内外におけるわが国宇宙開発に対する要請の変化に伴う前計画の変更の必要性

3. 上記の検討およびこれをふまえての新計画策定のための調査審議は、計画部会および技術部会においてそれぞれの所掌に応じて行なうものとする。
4. 新計画は、7月下旬に策定することを目途としてその審議を進めるものとする。